

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	31	—	事業名	色金山歴史公園管理運営事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
------	----	---	-----	---------------	------	-------------

基本情報	総合計画	基本方針	4	文化をみがき、人が輝くまち	会計	1	一般会計	
		分野別項目	4	文化・芸術に親しむ場と機会を充実する	款	9	教育費	
		施策の進め方	3	町固有の伝統文化の継承	項	4	社会教育費	
	まちづくり行程表	フラッグ	F3	「みどり」～ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに～		目	6	文化財費
		政策分類	9	公共用地を中心にまちに緑の森を増やす		大事業	3	色金山歴史公園管理運営事業
	その他(関係法令、要綱等)							
事業開始の背景、経緯等								

平成8年色金山歴史公園の供用開始により戦国武将も嗜んだとされる茶道に親しみ、来場者が歴史を偲ぶことに取り組む。

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ①文化協会と協働で茶会を開催し、史跡「長久手古戦場」のPRと茶道に親しむ機会をつくる。 ②色金山歴史公園茶室管理棟の維持管理をするとともに、胡牀庵、和室の貸出しや立礼席での抹茶サービスを提供する。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 色金山歴史公園茶室の利用者、市民					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 施設の利用者を増やす。					
	事業を構成する事務事業	①	色金山歴史公園管理運営事業	現状維持	④		
	②			⑤			
	③			⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		事業費(A)	千円	予算 決算			11,666 11,239	10,777 10,329
	人件費(B)	千円	決算			5,186	5,190	
	総コスト(A)+(B)	千円	決算			16,425	15,519	

成果推移	成果指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	A	1日あたりの利用者数	人	目標 実績	40 37	39 41	43 38	40 34
B			目標 実績					
C			目標 実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 前年の1日あたりの来所者数(来所者数/開室日数)×1.05(H24~H26の伸び率の平均)								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 瀬戸市(瀬戸市文化センター)、尾張旭市(旭城)、モリコロパーク、愛知県陶磁美術館
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 近年は目標を達成できている。次年度は、茶会の開催形態等を見直ししながら、さらに達成できるよう努める。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 10月の色金山茶会は現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会の自主性、主体性が活かされていない。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後も公園、茶室の庭園等の維持管理、景観の美化を図りながら、さらに利用数を増加できるよう努める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 10月までに色金山茶会については、現在、文化協会への委託事業として開催しているが、文化協会が自主的、主体的に開催できるような仕組みづくりに取り組む。

# 長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		色金山歴史公園管理運営事業									
番号	①	事務事業名	色金山歴史公園管理運営事業	款	9	項	4	目	6	大事業	3	中事業	1
事務事業の期間	事務事業開始年度		平成9年度		終了（予定）年度		—						

## 1. 事務事業の目的

対象 ・ 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胡麻庵・和室の貸出しや立礼席で抹茶サービスを提供し、利用者の増加を図る。</li> <li>・ 色金山歴史公園茶室及び園庭の美化に努め、憩いの場として維持管理する。</li> <li>・ 10月に色金山茶会（市民茶会）を開催する。史跡「長久手古戦場」のPRを兼ねて開催する。</li> <li>・ 文化協会と協働して毎月茶会を開催する。市民が茶道に親しむ機会を作る。</li> </ul>
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 茶室の利用者及び、茶会への参加者の増加させる。</li> <li>・ 国指定史跡地を含む色金山歴史公園をPRする。</li> </ul>

## 2. コスト推移

項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
事業費	千円	予算			11,666	10,777	10,913
		決算			11,239	10,329	

## 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	目標	305	306	307	306	307
		実績	305	306	307	306	
茶会及び文化協会協働茶会	回	目標	13	13	13	11	10
		実績	13	13	13	11	

## 4. 事務事業を取り巻く環境変化

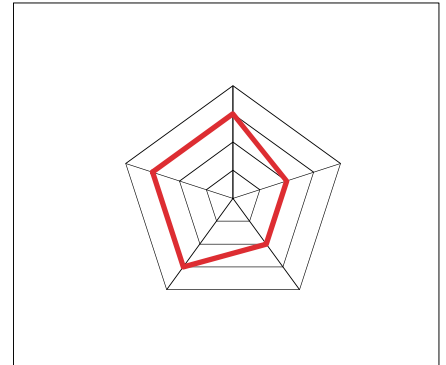
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
新規行政評価対象

## 5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>
(何をどのような状態に改善したのか)
展望テラスでの茶会（10月）の開催を文化協会の自主開催とした。

## 6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	3



### 【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庭園の美化のため、松の剪定等、継続的に手入れを施した。</li> <li>・ 茶会（10月）の開催は、文化協会が自主性を持ち開催する意識付けができた。</li> </ul>

### 【ウィークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)
茶会について、文化協会が主体的に魅力ある茶会とするための活動を促す。

## 7. 今後の方向性

現状維持

### 【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
<p>今後も公園、茶室の庭園等の維持管理及び景観の美化を図りながら、魅力ある公園づくりに取り組み、色金山歴史公園のPRとして、行っている茶会について、次年度は、茶会の開催形態等を見直ししながら、さらに前進できるよう努める。</p> <p>また、10月の色金山茶会については、現在、文化協会への委託事業として開催しているが、今後、文化協会が自主的、主体的に開催できるような仕組みづくりに取り組む。</p>